

みらいゴルフアカデミーが発足 トッププロへの育成をサポート



第1回みらいゴルフアカデミーに参加したメンバーと橋本政昭会長



1日目は本社で講義とトレーニングを学んだ



2日目の練習ラウンド前にトレーニングを早速実行

ゴルフの当社所属・契約選手を対象に、強化を目的とした「みらいゴルフアカデミー」が発足した。小西健太プロをコーチとして迎え、フィジカル面は工藤健正トレーナーが担当し、選手たちをサポートしていく。

第1回は4月29日・30日に行われ、荒川怜郁、金城和歌奈、播磨知優、小島彩夏、山本真生が参加し、データ分析研修、トレーニング、実践練習ラウンドに取り組んだ。

1日目の講義ではデータ分析についての説明もあった。“Shot to Hole”というアプリを活用することで、より正確に自身の課題を把握でき、今後の目標達成に役立てることができると言う。

小西コーチは、「ラウンド入力回数が多いほどより正確なデータが読み取れます。スコアが悪いと、つい入力したくな

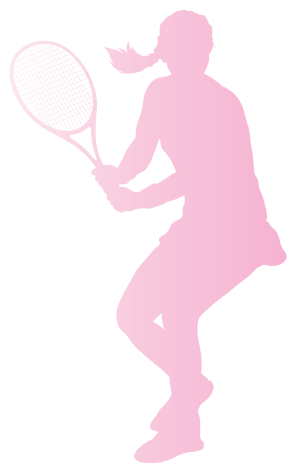
くなる気持ちもわかりますが、データを可視化することで練習の課題が見えてくるので、ポジティブに入力してみてください!」と、早速参加者にラウンドデータを記録することを指示した。アプリには細かい内容を記録することになるため、手間はかかるが、自身の現状把握に大いに役立ちそうだ。

2日目の練習ラウンドは越谷ゴルフクラブで行い、前日に行ったトレーニングをラウンド前に実践したりと有意義な時間となった。

次のみらいゴルフアカデミーは、6月末の最終プロテスト事前合宿として2日間予定している。そのうちの1日は、プロテストが開催されるJFE 瀬戸内海ゴルフ倶楽部で実施する予定だ。プロテスト合格を目指す選手にとっては重要な合宿となるだろう。

プロテニス
プレーヤーに

素朴な疑問を聞いてみよう!



質問

ベテランになっても
活躍するために
工夫していることは?

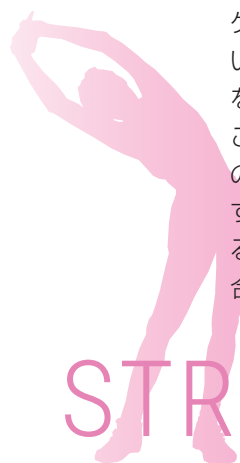
細かいことの積み重ねが、
長くキャリアを続けられること
につながっていると思います。



答え
1

ストレッチは1日3回 身体と会話しながら行なう

身体のケアは意識して行なっています。マッサージにも行きますが、基本的にセルフケアで、毎日朝、昼、晩にストレッチをしています。ストレッチをする時は、身体と会話をしている感じで、ここが張っているな、ここがこっているからほぐしていこうと、身体の状態を感じ取りながらするようにしています。そうすることで、今日は身体が疲れているから、練習を少なめにしようなど、状態に合わせて調整できるようになりました。



STRETCH

答え
2

グルテンフリーの食事を 無理のない範囲で実行

食事はしっかりとるようにしています。気を付けていることは、血液検査で小麦粉と卵に反応が出たので、なるべくグルテンフリーにしています。ただ、厳しくしすぎると無理が出るので気を付ける程度にしています。



GLUTEN FREE

答え
3

睡眠時間は8～9時間 身体を温めることも大事

睡眠は8時間から9時間は取るようにしています。だから、寝るのは10時や10時半ぐらいですね。寝る前にはお風呂に入って身体を温めて良い睡眠がとれるように心掛けています。あと。朝もお風呂に入って身体を温めてから、練習に行くようにしています。細かいことですが、そういう小さいことの積み重ねが、長くキャリアを続けられることにつながっていると思います。



SLEEP

PROFILE



瀬間 詠里花

Erika Sema

1988年11月24日生まれ。
東京都出身。
2011年、2015年全日本選手権シングルス準優勝、2023年女子ダブルス優勝。ITFツアーでシングルス11大会、ダブルス44大会に優勝。

テニス
TENNIS

小堀 桃子

Momoko Kobori

ITF W100
DOUBLES
優勝ITF W100
カンガルーカップ
日本・岐阜
4月28日～5月4日
ダブルス優勝選手からの
メッセージITF W35
DOUBLES
優勝ITF W35
福岡国際女子
日本・福岡
5月5日～5月11日
ダブルス優勝ITF W50
DOUBLES
優勝ITF W50
久留米市国際女子
日本・福岡
5月12日～5月18日
ダブルス優勝

坂詰 姫野

Himeno Sakatsume

ITF W35
福岡国際女子
日本・福岡
5月5日～5月11日
シングルス準優勝ITF W50
SINGLES
準優勝

大前 綾希子

Akiko Omae

ITF W50
DOUBLES
準優勝ITF W35
福岡国際女子
日本・福岡
5月5日～5月11日
ダブルス準優勝

小関 みちか

Michika Ozeki

ITF W50
スペイン・イエクラ
4月28日～5月4日
ダブルス準優勝ITF W50
DOUBLES
準優勝ゴルフ
GOLFSky RKB レディスクラシック
ベストアマチュア賞
福岡県・福岡雷山ゴルフ倶楽部
5月16日～18日Best
Amateur
Award

吉崎 マーナ

Mana Yoshizaki

選手からの
メッセージ

小林 ほの香

Honoka Kobayashi

ITF W15
DOUBLES
準優勝ITF W15
大東建託オープン
日本・富山
5月12日～5月18日
ダブルス準優勝

河内 一真

Kazuma Kawachi

ITF M15
メキシコ・ビヤエルモサ
5月5日～5月11日
ダブルス優勝ITF M15
DOUBLES
優勝

小島 彩夏

Ayaka Kojima

SF Tour
優勝第5回大会皐月杯
優勝
滋賀県・信楽カントリー
5月17日選手からの
メッセージPLAYER'S
MESSAGE

選手のメッセージ

YouTube の @HAT マガジンでは、契約選手からのメッセージをご覧ください。QR コードを読み込んで、「登録」「いいね」をお願い致します。





働くバレーボールプレーヤー

TAKATSUGUのコラム



国民スポーツ大会（国スポ）出場を目指し、練習とトレーニングを行う飯田拳世が、バレーボールの魅力を語る！

VOLLEYBALL 協力とサポートの精神は、仕事にもつながる

北海道支店販売2課の飯田拳世です。昨年、国スポ出場へ向けたバレーボールチームに所属していた際の活動内容についてお話をさせていただきます。

仕事としては自社製品を持つ企業の代わり、その製品を他企業や顧客に販売・提案する仕事をこなしています。予選が夏に、本戦は秋に行われる国スポですが、週1日～2日、練習やトレーニングがありました。平日の練習は基本的に19時くらいからスタートするため、仕事終わりでも練習に参加することができており、普通に働きなが

ら、練習に集中することができていたと思います。

バレーボールの魅力はたくさんあり、まずはスピード感とダイナミックなプレーが魅力的です。ボールが高速で飛び交い、瞬時に判断しながら攻守が入れ替わるため、観ている側もハラハラドキドキします。

また、チームスポーツでありながら、個々の選手の技術も重要です。サーブ、レシーブ、スパイク、ブロックと、どのプレーにも魅力があり、それぞれが連携し合うことで大きな感動を生み出します。

さらに、バレーボールはどんなレベルの選手でも楽しめるという点でも魅力的です。初心者でも気軽に始められるし、上級者になるとより高度な技術が求められて、プレーの幅が広がります。

バレーボールは個人技だけでなく、チーム全体の連携が勝敗を分けるスポーツです。誰か一人が輝いても、チーム全体の協力なしには結果を出すことができません。この協力とサポートの精神は、仕事にもつながるものですし、バレーボールを通して多くの人に伝えたいメッセージです。試合中に誰かがミスをして、チームが支え合い、再度立ち上がることで団結力が強まります。

ボールが行き交うのと同じようにポイントも行き交う、そしてチームで喜びも苦しみも分かち合う…そんなバレーボールの魅力を多くの方に知っていただければと思います。

PROFILE

飯田 拳世

Takatsugu Iida

北海道札幌市生まれ。東海大学札幌キャンパスを卒業後、自動車の販売営業会社に入社。その後、北海道支店の橋本支店長とのご縁で橋本総業へ入社。幼少期は体操、中学では陸上、高校と大学はバレーボールと様々なスポーツに触れ、大学では全国大会出場、北海道選抜に選出された。昨年まで国スポ出場を目指すチームに参加した。現在は北海道支店 販売2課に所属しながら、バレーボールを楽しんでいる。



チームがひとつになって戦うのがバレーボールの特徴

ゴルフ GOLF



新規契約選手 寺岡 沙耶香

Sayaka Teraoka

4月より新規契約をした22歳の寺岡沙耶香プロ。昨年のプロテストをトップで合格した有望選手！

浅地洋佑が4年ぶり4度目のツアー優勝！

2025年5月1日（木）～4日（日）、名古屋ゴルフ倶楽部和合コースにて「第65回中日クラウンズ」が開催され、橋本総業ホールディングス契約の浅地洋佑が優勝した。

最終日、首位タイでスタートした浅地は69で周り7アンダーでフィニッシュ。ツアー4勝目を飾った。



選手からの
メッセージ



浅地 洋佑

Yosuke Asaji

